

専修大学大学院リカレント教育プログラム

心理職のための リカレント教育プログラム

～専修大学大学院履修証明プログラム～

令和7年度
後期開講
(9月～1月)

プログラム対象者

公認心理師・臨床心理士

プログラムのテーマ

公認心理師、臨床心理士に対し、専門性の高い学問領域の学びなおしの機会として本プログラムを開講します。

専修大学大学院文学研究科心理学専攻で有している専門性の高い学問領域の講座を有効活用し、臨床現場で実務についている有資格者が実践に活かせるよう、これまでに未修得である領域や、研鑽が必要な知識や技術を習得するプログラムです。

重要であるが学べる機会が少ない臨床犯罪心理学、応用行動分析学、臨床神経心理学や、発達臨床心理学について学修します。

プログラムのねらいと編成

公認心理師、臨床心理士を有している職業人が、高度で専門性の高い知識や技術を習得するリカレント教育をねらいとしています。

実務と並行して学修するため、学修期間を後期に絞り集中的なプログラム構成とし、心理職とかかわりの深い分野に関する科目を幅広く履修します。

以下の科目から3科目 6単位を修得します。6単位の修得により、履修証明書を交付します。

※開講期は後期(9月～1月)となります

臨床心理学特講IXB (発達臨床心理学)

【火曜日2限：14:50～16:20】

担当：藤巻るり 准教授

臨床心理学特講IVB (司法・犯罪分野に関する理論 と支援の展開)

諸般の事情により休講となります。
(2/18 更新)

臨床心理学特講XIIIB (福祉分野に関する理論 と支援の展開)

【金曜日3限：13:05～14:35】

担当：塚本匡 准教授

臨床心理学特講VIB (臨床神経心理学)

【金曜日4限：14:50～16:20】

担当：岡村陽子 教授

～「専修大学大学院履修証明プログラム」とは～

社会人を対象とし、大学等の教育・研究資源を生かし、一定の教育計画の下に編成された体系的な知識・技術の修得を目指した教育プログラムです。

目的・内容に応じ、60時間以上の学修(本学大学院において科目等履修生として3科目 6単位以上の単位修得)を軸とし、通期(4月～翌年1月)ないし半期(4月～7月、9月～翌年1月)の学修成果により履修証明書が交付されます。また、科目等履修生として単位が授与されるため、将来において修士課程進学の際には、進学先研究科の教育課程に即したものであると認められる場合、15単位を超えない範囲で認定することができます。

出願資格

- 学士の学位を有する者、又は本大学院においてこれと同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者(2025年4月現在)
- 公認心理師、又は臨床心理士の資格を有する者

募集人員

若干名

出願期間

令和7年2月25日(火)～3月4日(火)

選考方法

書類選考および口述試験

選考日

令和7年3月11日(火)～3月18日(火)の期間内に実施(詳細は出願時にお知らせ)

選考料

20,000円

登録料および受講料

登録料：10,000円 / 受講料：90,000円

※システム利用料として別途 2,000 円がかかります。

プログラム開講研究科(開講キャンパス)

大学院文学研究科心理学専攻(生田キャンパス)

専修大学大学院事務課(生田キャンパス)

〒214-8580

神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1

TEL: 044-911-1271

https://www.senshu-u.ac.jp/education/graduate/recurrent/rs_student.html

要項等はコチラ

